

## 日々の田高（桐の花が咲き始めています！）

本校の校章になっている桐の花がきれいに咲き始めています。本校の校章は五三の桐と言われます。桐の葉を三枚並べて垂らし、葉の上の、中央は花を五つ、その左右には三つずつ配したものです。開校間もない、昭和 25 年 4 月 17 日に決定しました。

桐は、古くから、良質の木材として、重宝されるとともに、伝統的に神聖な木とみなされて、家紋などにも使われているとのこと。青空の下、天に向かって伸びる桐の木と花の写真を撮影できましたので、紹介します。

桐の学名「Paulownia」は、シーボルトが当時のオランダ王妃に献名した名だそうで、カタカナ表記で「ポロニア」です。

本校の生徒が使用する手帳の名称は、「ぽろにあ手帳」。文化祭の名称は「ぽろにあ祭」です。

本校の生徒が使用する手帳の名称は、「ぽろにあ手帳」。文化祭の名称は「ぽろにあ祭」です。



グラウンドから正門方向の桐の木

正門から入った正面には、青空の下、つつじが鮮やかな色を放っています。こちらも紹介させていただきます。

